

第86期
中間報告書

H25.4.1 ▶ H25.9.30

TTK CORPORATE



東京鉄鋼

TTK

株主の皆様へ

拝啓 平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

当中間期のわが国経済は、アベノミクス効果により、輸出や民間消費に加え、設備投資が増加に転じるなど、景気の回復基調が続きました。

しかしながら当社の属する電炉小棒業界におきましては、人手不足による建設工事の遅れ等により需要は盛り上がりを欠き、製品価格は低迷する一方で、主原料である鉄スクラップ価格が高止まるほか、エネルギー価格も上昇するなど、非常に厳しい状況となりました。

このような中で、当社は主力のネジテツコンならびに関連商品の拡販に注力するとともに、適正な製品価格の確保、一層のコストダウンに取り組んでまいりました。

この結果、当中間期の業績は、連結売上高は278億4千7百万円（前年同期実績279億7千3百万円）と前年同期並みとなりました。

利益につきましては、鉄スクラップ価格の上昇に加え、販売価格が下落したことから、連結営業利益5億3千万円（前年同期実績22億7千2百万円）、連結経常利益4億9千万円（前年同期実績21億4千6百万円）、連結中間純利益2億2千7百万円（前年同期実績11億8千1百万円）といずれも前年同期を下回りました。

なお、当期の中間配当につきましては上期の業績等を踏まえ、既に公表しておりますとおり1株につき2円とさせていただきます。

下期も引き続き鉄スクラップ価格が想定を上回る水準で推移する見通しであり、厳しい環境が続くと見込んでおります。

このような中で当社といたしましては、従来以上に採算を重視した運営に心掛けるとともに、さらに一層コスト削減に取り組んでまいります。

通期の見通しにつきましては、連結売上高580億円、連結営業利益11億円、連結経常利益10億円、連結当期純利益5億5千万円を予想しております。

株主の皆様におかれましても、何卒倍旧のご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

平成25年12月

代表取締役社長

吉原 毎文



連結財務ハイライト

売上高 (単位:百万円)



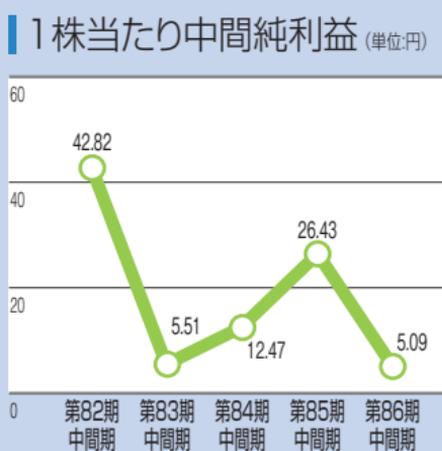
総資産/純資産 (単位:百万円)



経常利益 (単位:百万円)



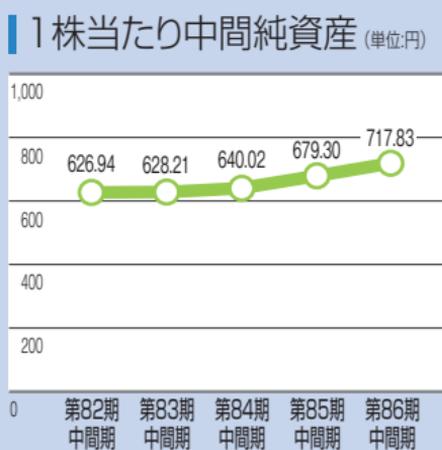
1株当たり中間純利益 (単位:円)



純利益 (単位:百万円)



1株当たり中間純資産 (単位:円)



中間連結貸借対照表

(単位：百万円)

科目	当中間期 (平成25年9月30日現在)	科目	当中間期 (平成25年9月30日現在)
資産の部		負債の部	
流動資産	19,560	流動負債	8,806
現金及び預金	6,103	支払手形及び買掛金	4,811
受取手形及び売掛金	4,830	1年内償還予定の社債	620
商品及び製品	6,207	1年内返済予定の長期借入金	600
原材料及び貯蔵品	1,627	その他の他	2,774
その他	792	固定負債	6,734
貸倒引当金	△ 1	社債	1,320
固定資産	28,109	長期借入金	2,038
有形固定資産	26,173	その他	3,376
建物及び構築物	4,993	負債合計	15,540
機械装置及び運搬具	9,632	純資産の部	
土地	10,558	株主資本	30,720
その他	987	資本金	5,839
無形固定資産	107	資本剰余金	1,739
投資その他の資産	1,829	利益剰余金	23,880
投資有価証券	1,087	自己株式	△ 740
その他	765	その他の包括利益累計額	1,363
貸倒引当金	△ 22	その他有価証券 評価差額金	253
資産合計	47,669	土地再評価差額金 為替換算調整勘定	1,102
		少数株主持分	45
		純資産合計	32,129
		負債及び純資産合計	47,669

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

中間連結株主資本等変動計算書

当中間期（自平成25年4月1日至平成25年9月30日）

	株主資本			
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己
当期首残高	5,839	1,739	24,010	△
中間連結会計期間中の変動額				
剰余金の配当			△ 357	
中間純利益			227	
自己株式の取得				△
株主資本以外の項目の中間連結 会計期間中の変動額（純額）				
中間連結会計期間中の変動額合計	—	—	△ 130	△
当中間期末残高	5,839	1,739	23,880	△

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

中間連結損益計算書

(単位：百万円)

科 目	当 中 間 期
	(自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
売 上 高	27,847
売 上 原 価	24,272
売 上 総 利 益	3,574
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	3,044
営 業 利 益	530
営 業 外 収 益	116
営 業 外 費 用	155
経 常 利 益	490
特 別 利 益	0
特 別 損 失	56
税 金 等 調 整 前 中 間 純 利 益	435
法 人 税、住 民 税 及 び 事 業 税	252
法 人 税 等 調 整 額	△ 44
少 数 株 主 損 益 調 整 前 中 間 純 利 益	227
少 数 株 主 利 益	0
中 間 純 利 益	227

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

(単位：百万円)

本		その他の包括利益累計額				少数株主 持 分	純 資 産 合 計
株式	株主資本 合 計	その他有価証券 評 価 差 額 金	土 地 再 評 価 差 額 金	為 替 換 算 調 整 勘 定	そ の 他 の 包 括 利 益 累 計 額 合 計		
739	30,850	183	1,102	1	1,288	44	32,183
	△ 357						△ 357
	227						227
0	△ 0						△ 0
		70	—	5	75	0	76
0	△ 130	70	—	5	75	0	△ 54
740	30,720	253	1,102	7	1,363	45	32,129

Topics

1. 韓国に現地法人を設立しました。

本年10月、韓国ソウル市に全額出資の現地法人ティーティーケイ코리아株式会社を設立しました。

韓国では、ソウル市を中心に鉄筋コンクリート造の高層建物が多く、かねてから日本のJIS規格に相当するKS規格の取得、現地企業との技術交流・情報交換などを進めてきましたが、当社のネジテツコン・継手を中心とする工業化工法への評価は高く、有望な新市場として現地法人の設立に至ったものです。

今後は、韓国市場のニーズに合致する製品・サービスの開発なども含め、本格的な事業展開を図ってまいります。



(ティーティーケイ코리아株式会社が入居するビル)

2. 「コンクリートテクノプラザ2013」に出展しました。

(社)日本コンクリート工学協会の年次大会2013(通称「コンクリートテクノプラザ2013」)が7月に名古屋市で開催されました。

笹子トンネルでの天井板落下事故など、コンクリート構造物の老朽化の懸念が強まる中、コンクリートは社会資本の中心を担っているとの意味を込めて、「ど真ん中コンクリート」をキャッチフレーズにコンクリート工学に関する研究発表や新技術の展示、技術紹介セッションなどが行われました。



(当社ブース)

当社も専用ブースでネジテツコンや関連商品を展示するとともに「鉄筋工事の最適化を提案するソフトと鉄筋・機械式継手の紹介」と題したプレゼンテーションを実施しました。

期間中、学術関係者、建設関係者など多数の来訪をいただき、当社の工業化工法の認知度を広げる良い機会となりました。

3. 清水鋼鉄(株)と高強度鉄筋に関する技術提携委員会を発足させました。

本年7月、北海道に生産拠点を持つ清水鋼鉄株式会社と高強度鉄筋に関する技術提携委員会を発足させました。

これは昨年12月に締結した技術提携に関する覚書に基づくもので、北海道地区の鉄筋コンクリート構造建築の需要開拓を目指して、同社苫小牧製鋼所における高強度鉄筋の生産体制の確立を図るものです。将来はネジテツコンについても検討してまいります。

技術提携先は沖縄県の拓南製鐵株式会社、大阪府の新関西製鐵株式会社に続き、3社目となります。

会社の概要 (平成25年10月1日現在)

本店所在地 栃木県小山市横倉新田520番地
 会社設立 昭和14年6月23日
 資本金 58億3千9百万円
 従業員数 610名 (連結 平成25年9月30日現在)

代表取締役社長	吉原 每文	取締役・執行役員	石川原 毅
取締役会長	形田 猛	取締役・執行役員	柴田 隆夫
取締役・上席常務執行役員	太田 高嗣	取締役・執行役員	大橋 茂信
取締役・上席常務執行役員	阿見 均	執行役員	今井 博
取締役・常務執行役員	鶴見 長晴	常勤監査役	深田 恭司
取締役・上席執行役員	櫻井 憲一	常勤監査役	押見 政勝
取締役・上席執行役員	松本 好	社外監査役	岡崎 功
		社外監査役	澤田 和也

事業所

東京本社 東京都千代田区
 札幌営業所 北海道札幌市
 東北営業所 宮城県仙台市
 横浜営業所 神奈川県横浜市
 名古屋営業所 愛知県名古屋市
 大阪営業所 大阪府大阪市
 福岡営業所 福岡県福岡市
 本社工場 栃木県小山市
 八戸工場 青森県八戸市
 総合加工センター 栃木県小山市

連結子会社

東北東京鐵鋼株式会社
 東京鐵鋼土木株式会社
 トーテツ興運株式会社
 トーテツ産業株式会社
 トーテツメンテナンス株式会社
 トーテツ建材株式会社
 株式会社関東メタル
 鉄特凱商貿(瀋陽)有限公司(中国)
 ティーティーケイ コリア 株式会社(韓国)

共販会社

東北デーバー・スチール株式会社

株式の状況 (平成25年9月30日現在)

発行可能株式総数 140,000,000株
 発行済株式総数 46,692,017株
 (自己株式134,511株を除く)
 株主数 4,366名
 大株主(上位10名)

株主名	当社への出資状況	
	持株数 株	持株比率 %
BBH FOR FIDELITY LOW-PRICED STOCK FUND (PRINCIPAL ALL SECTOR SUPPORTFOLIO)	4,600,000	9.85
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	4,336,000	9.29
資産管理サービス信託銀行株式会社(合同製鐵口)	2,300,000	4.93
株式会社三井住友銀行	2,262,000	4.84
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	2,157,000	4.62
トーテツ興運株式会社	1,992,610	4.27
CBNY DFA INTL SMALL CAP VALUE PORTFOLIO	1,157,000	2.48
朝日工業株式会社	930,000	1.99
MELLON BANK TREATY CLIENTS OMNIBUS	617,500	1.32
三井住友信託銀行株式会社	468,000	1.00

(注) 持株比率は、発行済株式総数(自己株式を除く)に対する割合であります。

株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで

定時株主総会 毎年6月開催

基準日 定時株主総会 毎年3月31日
期末配当金 毎年3月31日
中間配当金 毎年9月30日
そのほか必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日

株主名簿管理人
および特別口座の
口座管理機関 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
三井住友信託銀行株式会社

株主名簿管理人
事務取扱場所 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

(郵便物送付先) 〒168-0063
東京都杉並区和泉二丁目8番4号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

(電話照会先) ☎0120-782-031

(インターネット
ホームページURL) <http://www.smtb.jp/personal/agency/index.html>

公告の方法 日本経済新聞に掲載して行います。

上場取引所 東京証券取引所市場第一部

証券コード 5445

○株式に関する住所変更のお届出およびご照会について

証券会社に口座を開設されている株主様は、住所変更等のお届出およびご照会は、口座のある証券会社宛にお願いいたします。証券会社に口座を開設されていない株主様は、上記電話照会先にご連絡ください。

○特別口座について

株券電子化前に「ほふり」(株式会社証券保管振替機構)を利用されていなかった株主様には、株主名簿管理人である上記の三井住友信託銀行株式会社に口座(特別口座といいます)を開設しております。特別口座についてのご照会および住所変更等のお届出は、上記電話照会先をお願いいたします。

東京鐵鋼株式会社

東京本社 〒102-0071

東京都千代田区富士見二丁目7番2号 ステージビルディング12階

電話 (03)5276-9700 (代表)